



千 浜 っ 子

令和 6 年度

学校 だより

【教育目標】 笑顔いっぱい やる気いっぱい

第 9 号

～「新時代へ」運動会 ありがとうございました～

10月26日(土)、150周年記念の運動会が行われました。保護者・地域のみなさま、温かい声援と応援をありがとうございました。

千浜小のリーダーである5・6年生の団体演技名は「新時代へ」。演技前に放送で流れた種目説明は、「プログラムナンバー5番、『新時代へ』。今年度、150周年を迎えた千浜小学校。これまでの伝統と、これからの新しい時代を、ソーラン節と創作ダンスで表現します。新時代を切り開く5・6年生の演技をぜひご覧ください。」でした。

通常であれば、運動会の演技は「これまでの伝統＝ソーラン節」の1曲だけですが、150周年記念ということで、5・6年生は「これからの新しい時代＝創作ダンス」も表現しました。みなさんもお覧になったとおり、笑顔いっぱい やる気いっぱい で表現する姿が見られ、素敵でした。

さらに私が素敵だと感じたのは当日までの過程です。聞けば、創作ダンスの振り付けはすべて子供たちが考えた(創作した)とのこと。中心となって振り付けを創作した子たちに話を聞くと、「歌詞の言葉に合った振り付けになるように考えました。」「でも、男子・女子・ダンス初心者・5年生・6年生・・・いろんな人がいるので、難しすぎないようにみんなが楽しく踊れるような振り付けを考えました。」「本番、楽しそうに踊ってくれていてうれしかった。」と答えてくれました。

フォークダンス、組体操、ソーラン節・・・私がこれまで受けてきた表現は、いわば「伝統で引き継がれてきた動きを、そのとおりに表現すること」でした。しかし、これからの新しい時代は「自分たちで考え自分たちらしさを表現すること」も大切なんだということを改めて実感しました。

運動会の後、放送で流れた種目説明の言葉をもう一度じっくり読み直してみました。

「プログラムナンバー5番、『新時代へ』。今年度、150周年を迎えた千浜小学校。これまでの伝統と、これからの新しい時代を、ソーラン節と創作ダンスで表現します。新時代を切り開く5・6年生の演技をぜひご覧ください。」・・・改めて学校創立150年にふさわしい表現でした。

これまでの伝統を大切にしつつ、これからの新しい時代を創作して新時代を切り開く千浜っ子の姿、成長がたくさん見られた運動会でした。これからも、職員・保護者・地域が一体となって、新時代を切り開く千浜っ子の成長を支えていきましょう。

校長 永井和典

交通安全リーダーと語る会を行いました

9月27日（金）に「交通安全リーダーと語る会」が行われ、6年生の児童が参加しました。各地区のグループごとに、集団登校や地域での交通安全で心がけていることや、地区で気をつけていくこと等について調べ、まとめたことを発表しました。6年生には今後も登校グループのリーダーとして、下級生を支えていってほしいと思います。



大浜中生徒が千浜小を訪問しました（職場体験）

大浜中2年生の生徒が4名、千浜小に職場体験として、10月1日（火）～3日（木）に来校しました。それぞれ千浜小の各学級に入り、千浜小の子供たちとふれあったり、教員の補助を務めたりしました。どの生徒も、3日間、一生懸命に活動をしていて感心しました。3日には、中学生が6年生の学級で「英語でのプレゼンテーション」を行ってくれました。千浜小の子供たちにとっても、この機会に中学生とふれあうことができたことは貴重な時間となりました。



運動会ありがとうございました！

10月26日（土）に行われた運動会、たくさんの保護者様、御家族様、地域の皆様の応援をくださりありがとうございました。深く感謝申し上げます。当日のがんばりもすばらしかったのですが、当日に至るまでの、運動会の練習や準備にも子供たちは一生懸命に取り組んでいました。また、応援にも応援団長、副団長、応援リーダーを中心に熱く取り組んでいて感心しました。このがんばりをぜひこれからに生かしていってほしいと思います。運動会についての御感想等がございましたら、本読みカード等でお知らせください。



↓応援練習風景の写真です

